

スポーツサイン： テニス競技用語

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. テニス | 32. スムース&ラフ |
| 2. シングルス | 33. スライス |
| 3. ダブルス | 34. ポイント |
| 4. ミックスダブルス | 35. セットポイント |
| 5. アウト | 36. マッチポイント |
| 6. フォールト | 37. ブレーク |
| 7. フットフォールト | 38. タイブレーク |
| 8. ネット | 39. ダブルフォールト |
| 9. レット | 40. ドロー(組み合わせ) |
| 10. ノットアップ | 41. トス |
| 11. ファウルショット | 42. ノーアドバンテージ |
| 12. タッチ | 43. ノットレディ |
| 13. ラブ(0) | 44. バックハンド |
| 14. フィフティーン(15) | 45. フレーム |
| 15. サーティ(30) | 46. ボレー |
| 16. フォーティ(40) | 47. ラリー |
| 17. デュース | 48. リターン |
| 18. アドバンテージ | 49. ロブ |
| 19. コートチェンジド | 50. インプレー |
| 20. チーフオブアンパイア(審判長) | 51. スマッシュ |
| 21. チェアアンパイア(主審) | 52. ボール |
| 22. ロービングアンパイア | 53. スコア |
| 23. ラインアンパイア | 54. 審判 |
| 24. セルフジャッジ | 55. サーバー |
| 25. オムニコート | 56. レシーバー |
| 26. グラスコート | 57. 2分 |
| 27. クレーコート | 58. 1分 |
| 28. ハードコート | 59. タイム |
| 29. ラケット | 60. ウォーミングアップ |
| 30. ガット | 61. オーバールール |
| 31. グリップ | 62. 時計 |

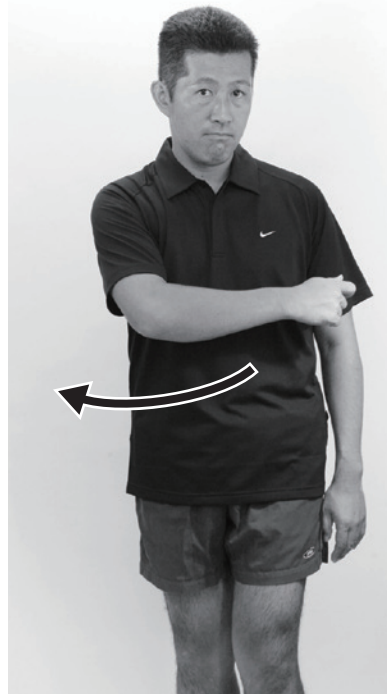
**聴覚障害者スポーツにおける競技用語サイン確定普及事業
財団法人全日本ろうあ連盟スポーツ委員会**

この事業は、独立行政法人福祉医療機構
(障害者スポーツ支援基金)の助成により行ったものです。

①



②



テ
ニ
ス

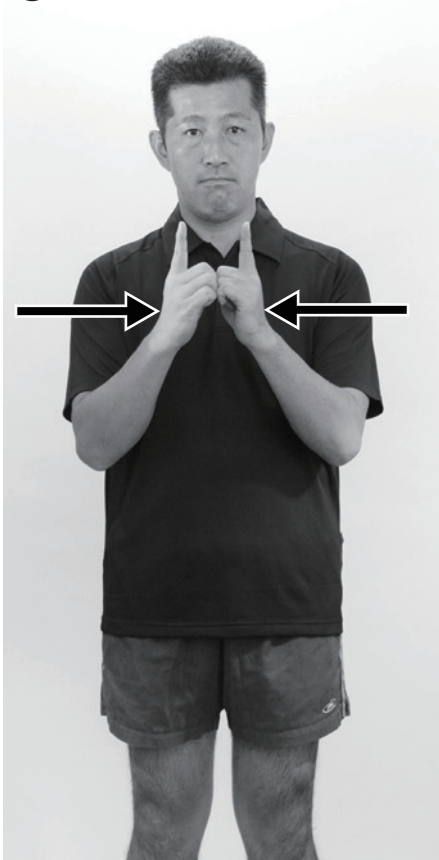
【説明】(スポーツ種目名称) テニス

【動作】ラケットを握った右手を、胸元で左右にふる。

①



②



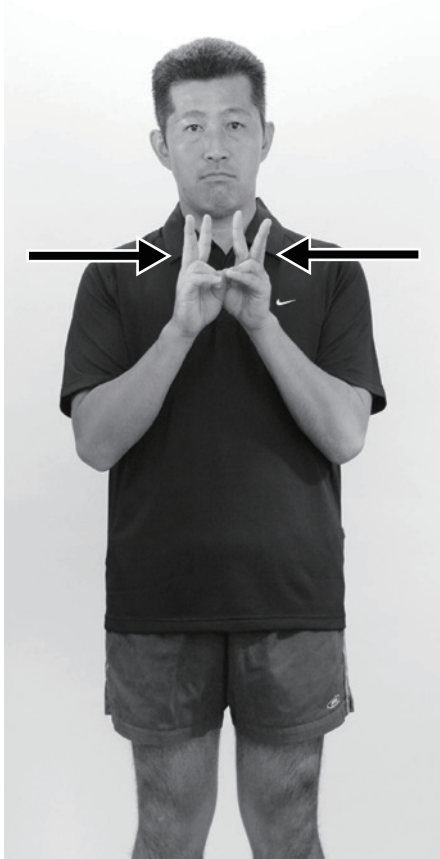
【説明】 一人対一人で試合する方式

【動作】 人差指を立てた両手を真中で向かい合わせる。

①



②



テ
ニ
ス

【説明】二人対二人で試合する方式

【動作】人差指と中指を立てた両手を真中で向かい合わせる。

①



②



【説明】 男子と女子がペアを組んで試合する方式

【動作】 ①胸元で下向きに全指を曲げた右手と上向きに全指を曲げた左手を逆向きにまわす
②胸元で、両手の人差指と中指を向かい合わせる



【説明】 ネットを越えてきたボールがコートの外側の地面に落ちるか、もしくはコートの外の何らかにノーバウンドで触れたとき

【動作】 手の平を立て、前方へ伸ばし、腕のひじから立てる（※右か左は任意）



【説明】 サービスの時、打ったボールが定められた位置に落ちなかったり、フットフォールをした時など

【動作】 腕をひじから曲げて人差指を立てる
(※右か左かは利き腕による)



【説明】 サービスを打つ時にラインを踏んでしまうこと

【動作】 ①右手の甲を左手の甲に乗せてラインを踏んだ様子をあらわす。

②右腕をひじから曲げて人差指を立てる。



【説明】 サービスのボールがネットやバンドに触れた後、ネットを越えてレシーバー側のコートに来た時

【動作】 ① ネットに見立てた左手の甲にボールに見立てた右手をあてる。
② 左手のむこうに、右手を落とす。



【説明】 やり直し

【動作】 両手の手の平を立てて真中付近に合わせ、交互に上下に動かす



【説明】 2 バウンド

【動作】 ①左手で数字の「2」を示す。

②ボールに見たてた右手を2回上下させる。



【説明】 2度うち

【動作】 ①左肩に全指を開いた左手をラケットに見たてておく。

②ボールに見たてた右手を2回左手に当てる。



【説明】 ネットタッチ

【動作】 ①胸元に左手の甲を前に向けておく。
②右手の手のひらを左手に当てる。



【説明】最初のポイント

【動作】数字の「0」



【説明】最初に勝ち取ったポイント

【動作】数字の「1」



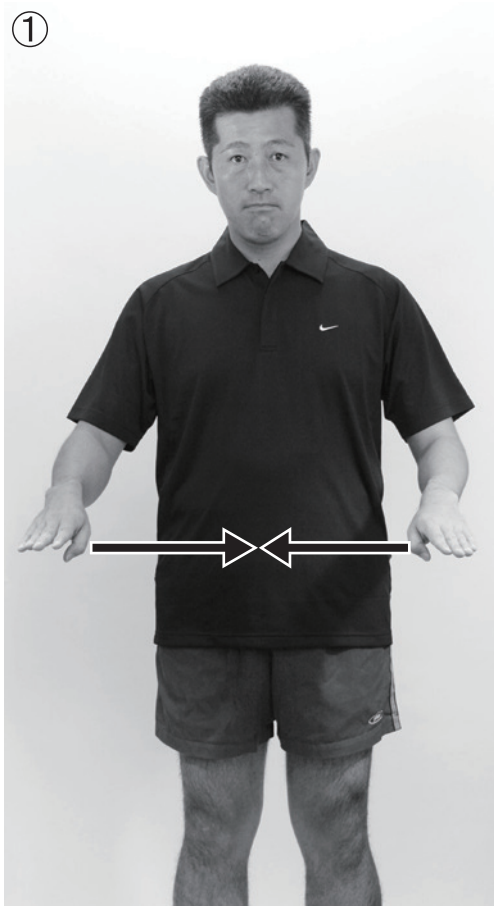
【説明】 2度目に勝ち取ったポイント

【動作】 数字の「2」



【説明】 3度目に勝ち取ったポイント

【動作】 数字の「3」



【説明】 自分と相手が 40-40 と並んだ時のポイント

【動作】 ①両手の甲を上に向けて左右におく。

②両手を中央によせる。



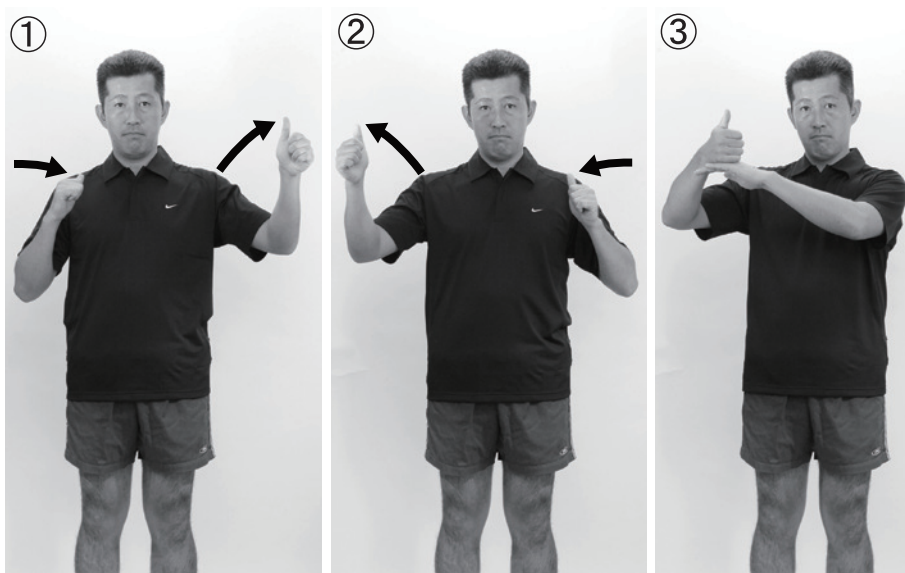
【説明】 デュースの後、先に1ポイントを取った側

【動作】 指文字の「あ」



【説明】 セット終了後、コート位置を変えること

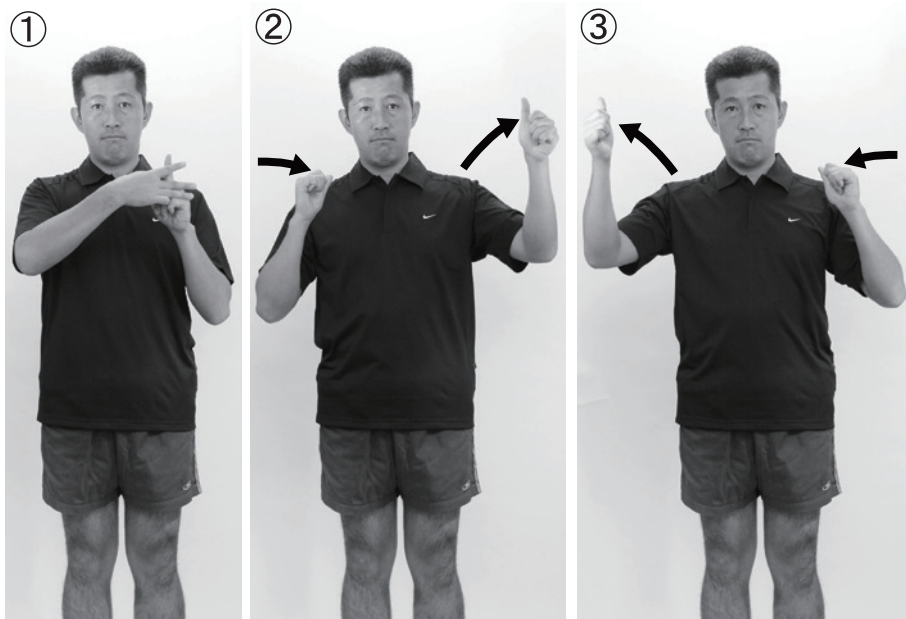
- 【動作】 ① 下向きに全指を曲げた両手を左右におく。
② 右手と左手を入れ替えるように交差させる。



【説明】 審判長

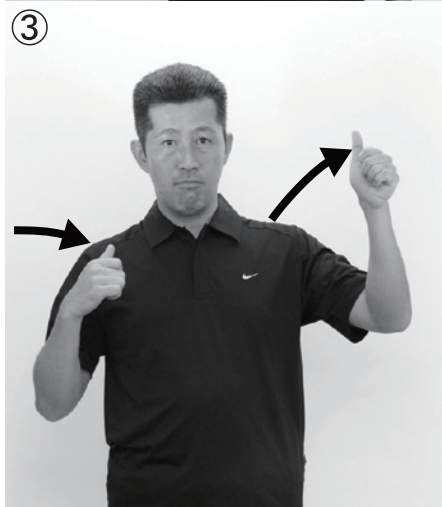
【動作】 ①②親指を立てた両拳を内側から外側へと交互に動かす。

③親指を立てた右拳を顔の位置より上におき、その下に甲を上にした左手をそえる。



【説明】主審

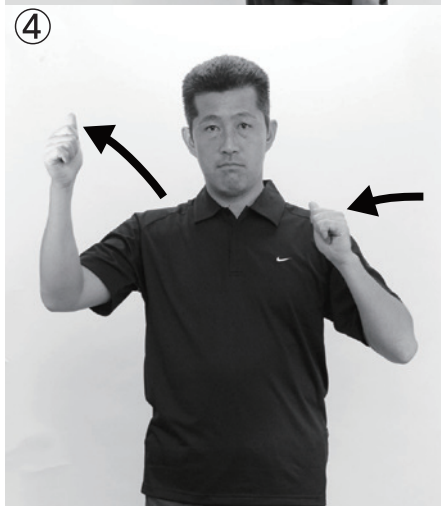
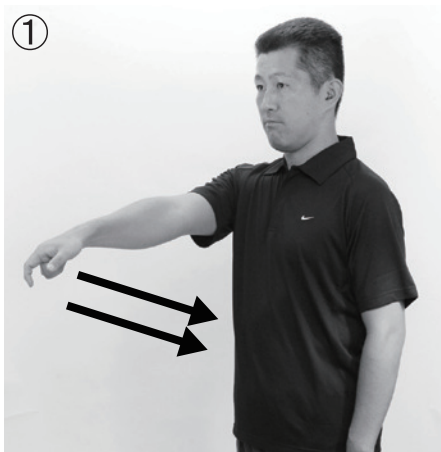
- 【動作】①漢字の「主」を示す。
②③親指を立てた両拳を内側から外側へと交互に動かす。



【説明】 コート4面など複数の面を監視する審判

【動作】 ①②右手の2指（人差指・中指）で歩く動作をする。

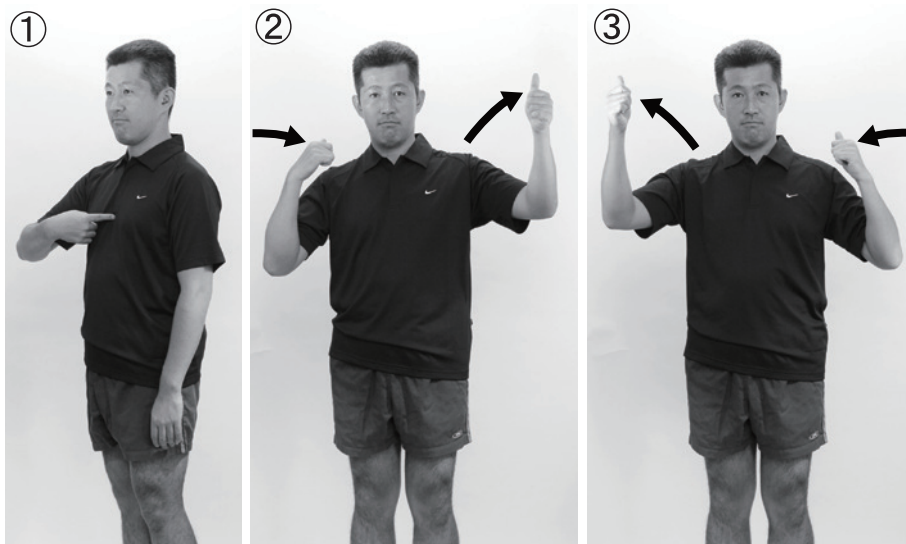
③④親指を立てた両拳を内側から外側へと交互に動かす。



【説明】 ラインにおける判定だけを行う審判

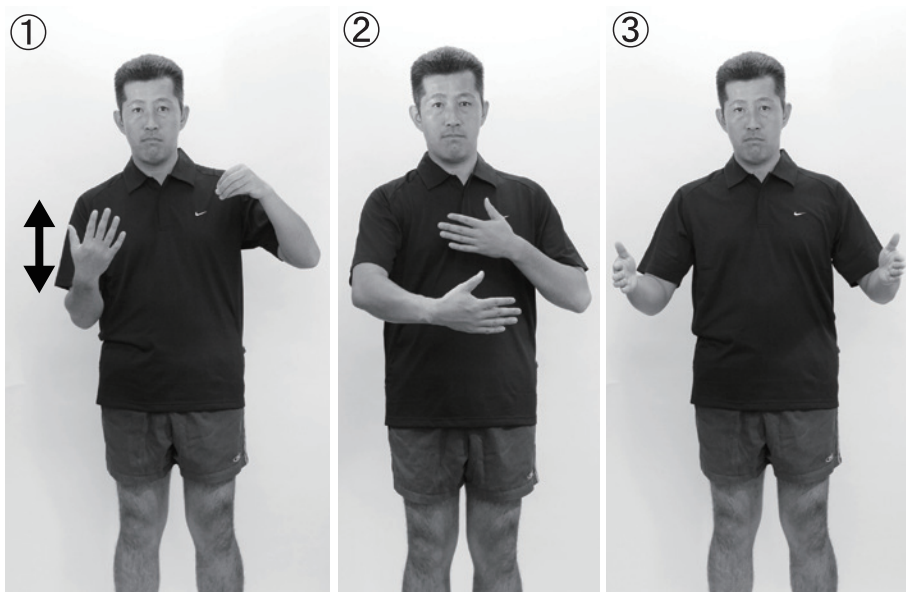
【動作】 ①②右手2指（親指・人差指）を奥から手前に動かす。

③④親指を立てた両拳を内側から外側へと交互に動かす。



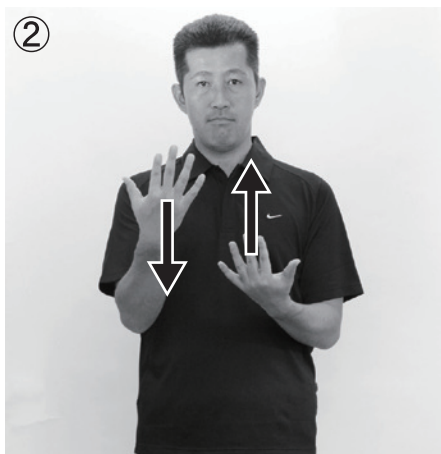
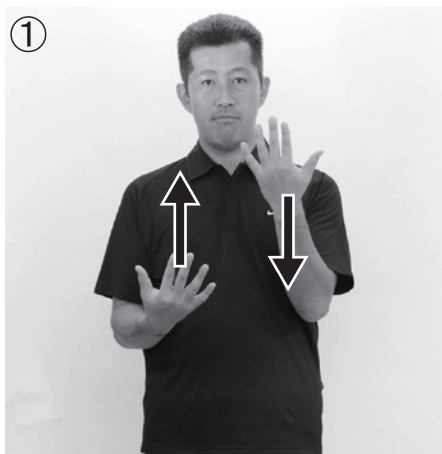
【説明】 審判員のつかない状況での試合を行い、
プレイヤー同士が自分で判定を行う

【動作】 ①人差指を胸元に当てる。
②③親指を立てた両拳を内側から外側へ
と交互に動かす。



【説明】人工芝に砂をまいたつくりのコート。国内でよく使われる

【動作】①右手は胸の前で手の甲を見せ上下させる。左手は「土」をあらわす。
②③両手を開いて身体の前、左右におき、コートを描く動作をする。



【説明】 芝生のみのコート。『全英オープン』で使用されている

【動作】 ①②両手を胸元で手の甲をみせて交互に上下させる。

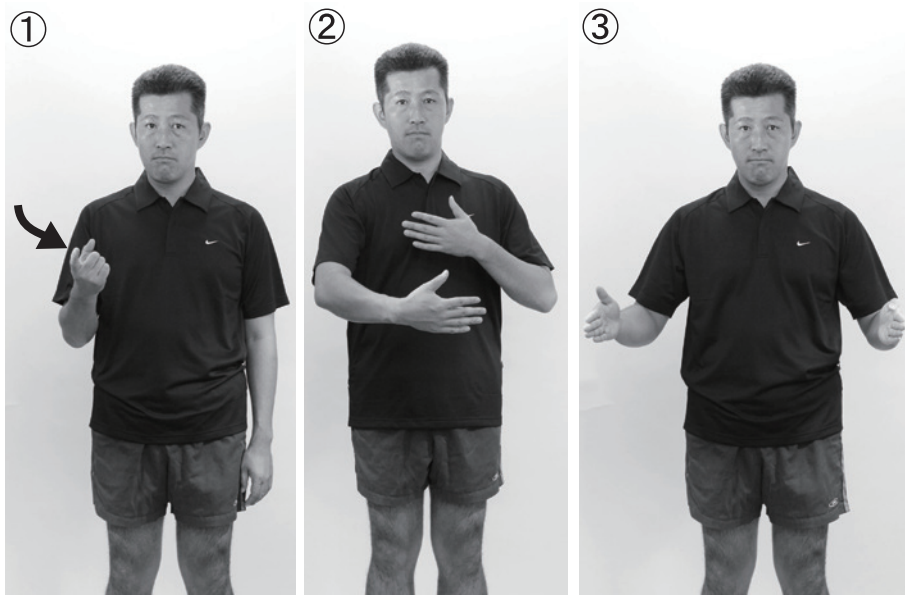
③④両手を開いて、身体の前、左右におき、コートを描く動作をする。



【説明】土（粘土や砂を混合）のコート

【動作】①右手で「土」をあらわす。

②③両手を開いて身体の前、左右におき、コートを描く動作をする。



【説明】 表面が硬質素材でできているコート

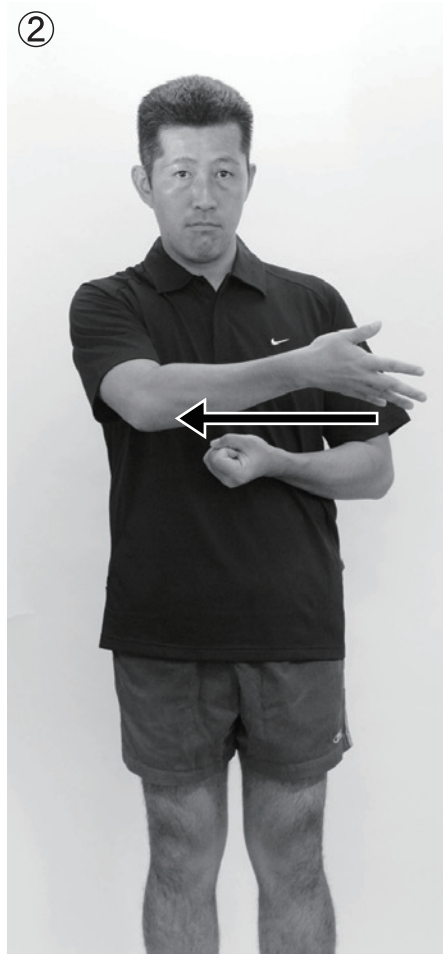
【動作】 ①手話の「固い」を示す。

②③両手を開いて身体の前、左右におき、コートを描く動作をする。



【説明】 ボールを打つ用具

- 【動作】 ①右手でラケットを持つ動作をする
②左手人差指でラケットの打つ部分を指し示す。



【説明】 ラケットに張られる糸。外国では「ガット」よりも、「ストリングス」という呼び方が主流

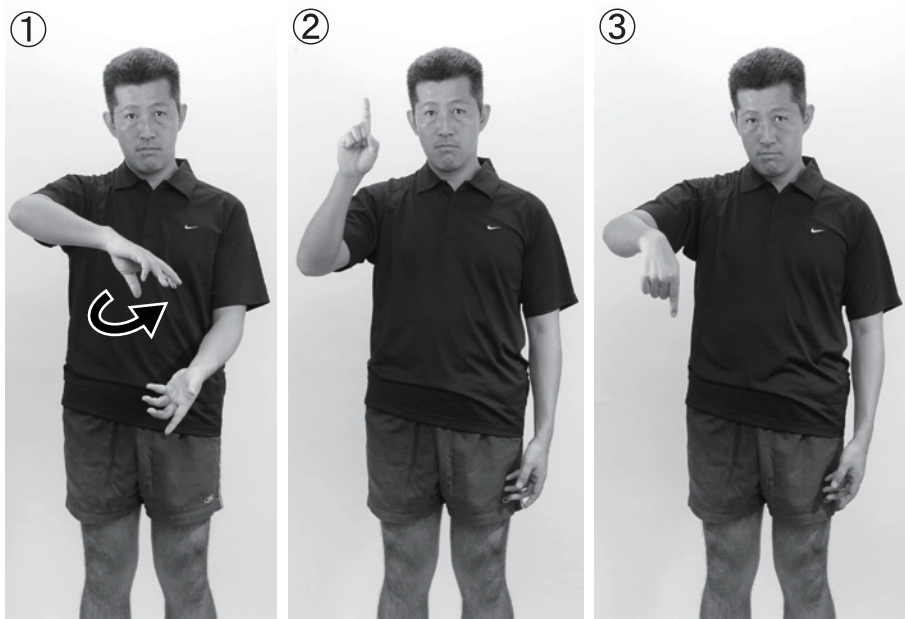
【動作】 ①左手の拳を胸元に置く。
②右手の手のひらを上下、左右に動かし糸をあらわす。



【説明】 ラケットの握り部分

【動作】 ①両手の全指で丸を形作り胸元におき、
ラケットをつかむ仕草をする。

②右手で、左手を指さす。



【説明】 ラケットの表面をスムーズ、ラケットの裏面をラフという

【動作】 ①両手でラケットを持って、まわす動作をする。

②③右手人差指を上と下にむける動作をする。



【説明】 ボールの下部を打ち、逆回転のかかったボール

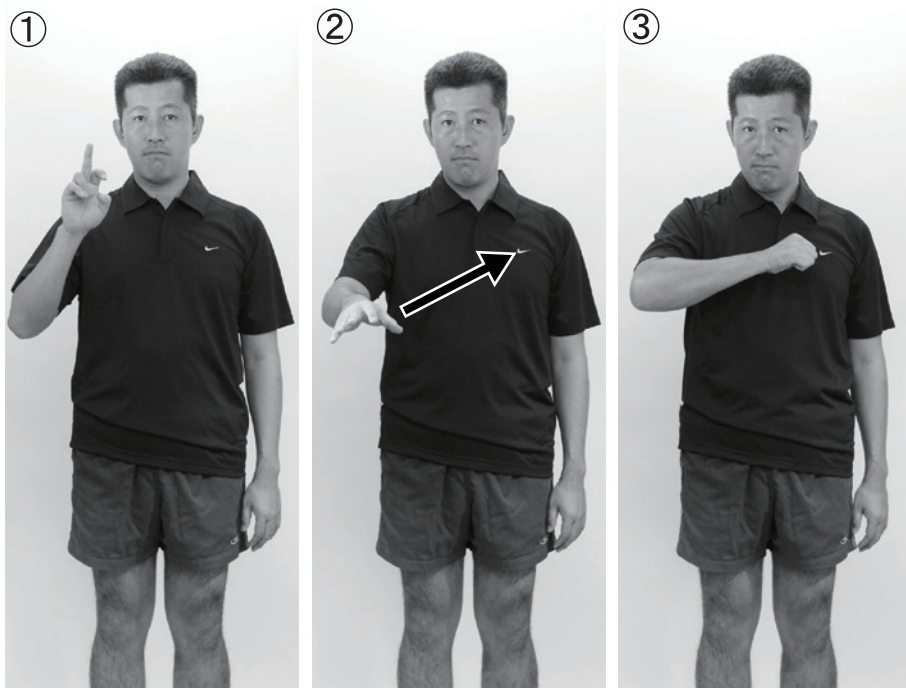
【動作】 ①左手を開いてラケットに見たて、ボールに見たてた右手を当てる仕草をする。

②両手でボールが反回転するような動作をする。



【説明】 得点のことを指す

【動作】 左腕のひじあたりを右手の人差指で指し
静止する



【説明】あと1ポイント取ればそのセットを獲得出来る状況を指している

【動作】①指文字の「せ」を示す。

②③全指を開いて下向きにした右手を前方から胸元に近づけ、取るような動作をする。



【説明】 その試合を決する、最後の1ポイント

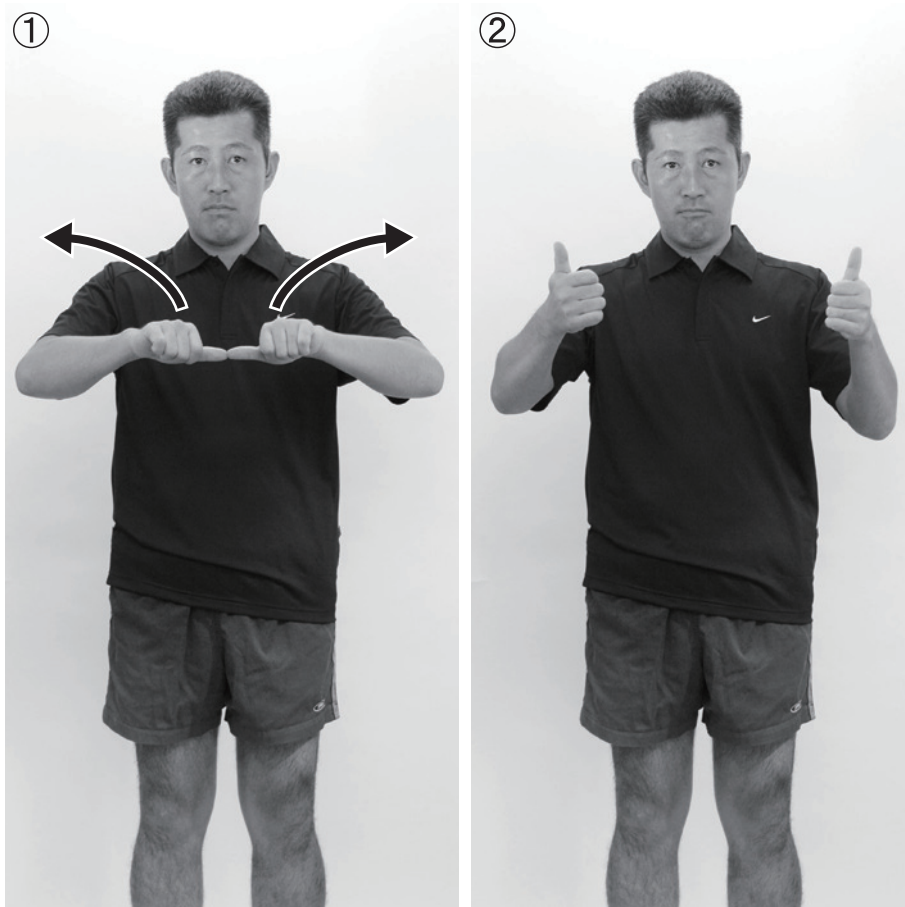
【動作】 ①②胸元においた左拳を「マッチ」の箱にみたてて右手で火をつける動作をする。

③左脇のひじあたりを右手の人差指で指し、静止する。



【説明】 レシーバー側が相手のサービスゲームを破りそのゲームを獲得すること

【動作】 両手拳を下向きに身体の中央におき、手話の「壊す」の動作をする



【説明】主にゲームカウントが『6 ゲームオール』
になって行うシステム

【動作】①親指を立てた両拳を合わせる。
②そこからひじを立てて左右に開いて立
てた状態にする。



【説明】 サービスがファーストサーブ、セカンドサーブと失敗した時にコールされる

- 【動作】 ①右手で数字の「2」を示す。
②右腕をひじから曲げて人差指を立てる。



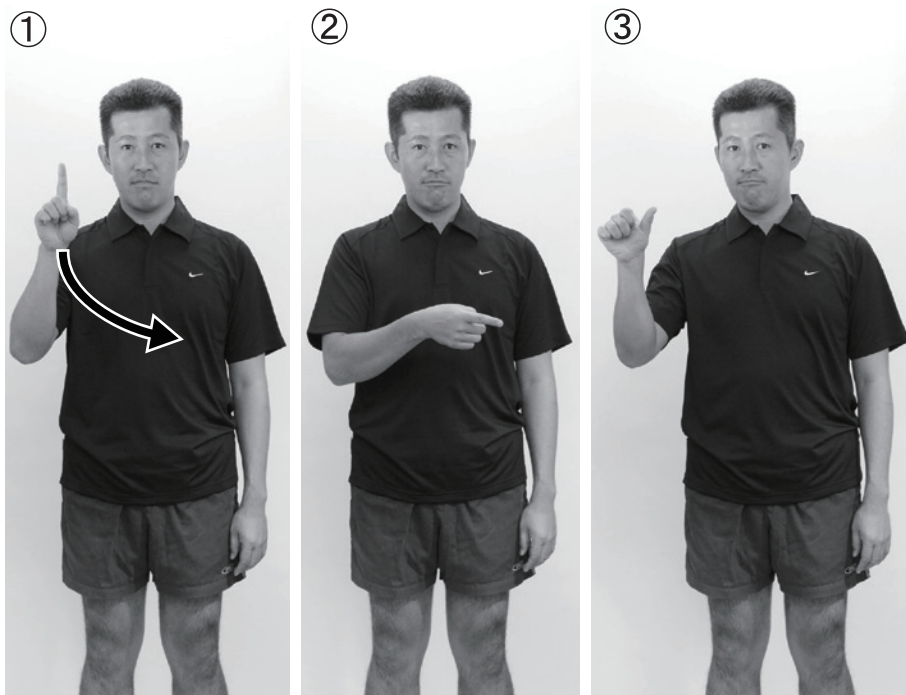
【説明】 試合の組み合わせ

【動作】 両手の人差指を曲げて向かい合わせ、
トーナメントのようにあらかず



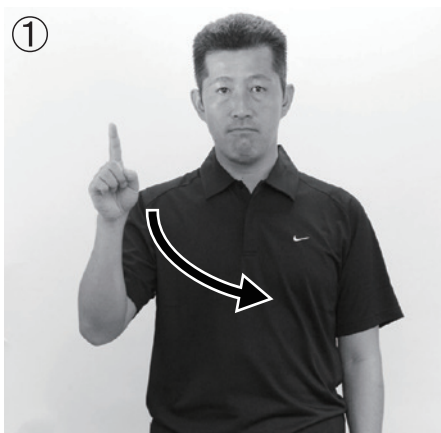
【説明】サーブ時、敵の方へ強く打ち込めるようにボールをあげること

- 【動作】①胸元で左手でボールを持つしぐさをする。
②下から上へボールを投げ上げる動作をする。



【説明】 ゲーム中、40-40 になった時に、次の 1
ポイントを先取した方がそのゲームを獲
得するシステム

【動作】 ①②指文字の「ノ」を示す。
③指文字の「ア」を示す



【説明】 レシーバーが用意できていないタイミングでサーブを打ってしまうこと

- 【動作】 ①②指文字の「ノ」を示す。
③身体の左に、手のひらを向かい合わせておく。
④そのまま身体の右に移動させる。

①



②



【説明】 自分の利き腕ではない側で打つテクニック

【動作】 ラケットを持つ動作をした両手の拳を後ろから前に動かす



【説明】 ラケットのフェイス面を囲むワクのこと

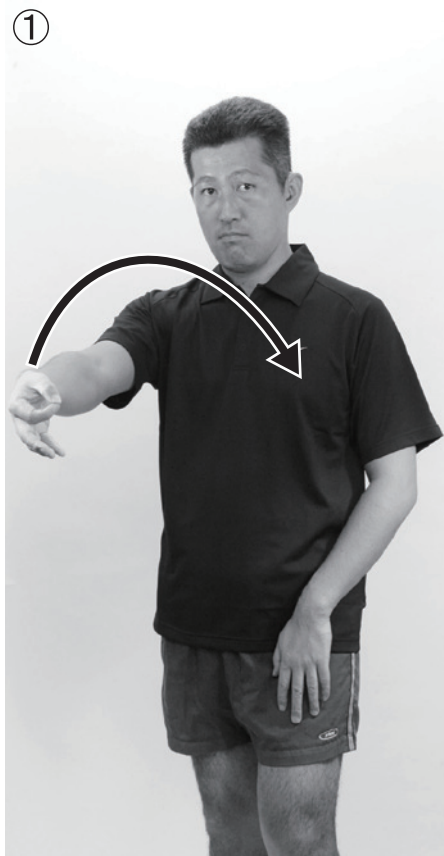
【動作】 胸元で左手でラケットを握る動作をする。右手でラケットの形を作る動作をする。



【説明】相手のボールを、まだ地面に落ちない前にダイレクトで打つショット

【動作】①手の平を胸上あたりにおいて、まわす。

②手の甲をみせて前方にまわす。



【説明】 ボールの打ち合いが続いている状態

【動作】 右手の親指と人差指で作った丸を「ボール」に見たてて、前後に動かす



【説明】 相手コートにボールを返球すること

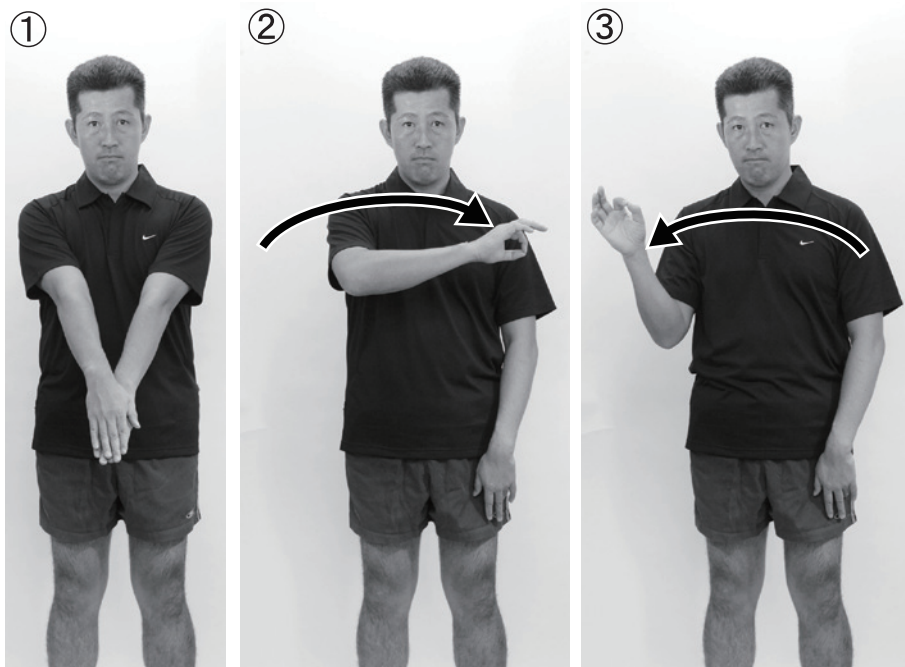
【動作】 ①左手は手のひらを上に向けて、胸の下
におく。胸元で右手の親指と人差指で
丸を作る。

②「ボール」にみたてて、前方に動かす。



【説明】 対戦相手の頭越しに、放物線を描くようなボールを打つテクニック

- 【動作】 ①左手は手のひらを上に向けて胸元に置く。右手は親指と人差指で「ボール」に見たてた丸を作る。
- ②放物線を描くように高く前方上に動かす。



【説明】 ゲーム中の『サーブからポイントが決まる』までのあいだ

【動作】 ①両手の平を重ね、身体の中中に静止させる。
②③ボールに見たてた右手で左から右へ山のように描く。



【説明】 頭上から相手コートをめがけてボールを強く打ち返すショット

【動作】 ①右手でラケットを持った状態で頭の上に振り上げる。

②足元に大きく振りおろす。



【説明】 球

【動作】 胸元で、全指を曲げた右手で、半円を形作る



【説明】 得点

【動作】 スコアボードをめくるような動作をする



【説明】 競技、試合において優劣判断を決める者

【動作】 親指を立てた両拳を内側から外側へと交互に動かす



【説明】 サーブを打つ側のプレイヤー

【動作】 ①胸元前方に、右手拳と全指を曲げて半円を作った左手を置く。

②右手拳を頭上に振り上げ、左手全指をゆっくり開く。



【説明】 サーブを打つ反対側のプレイヤー

【動作】 胸元に、両手全指を開いて置き、後方に引き寄せる



【説明】 練習終了まであと2分

【動作】 ①右手で数字の「2」を示す。

②右手人差指で指文字の「の」をあらわす。



【説明】 練習終了まであと1分

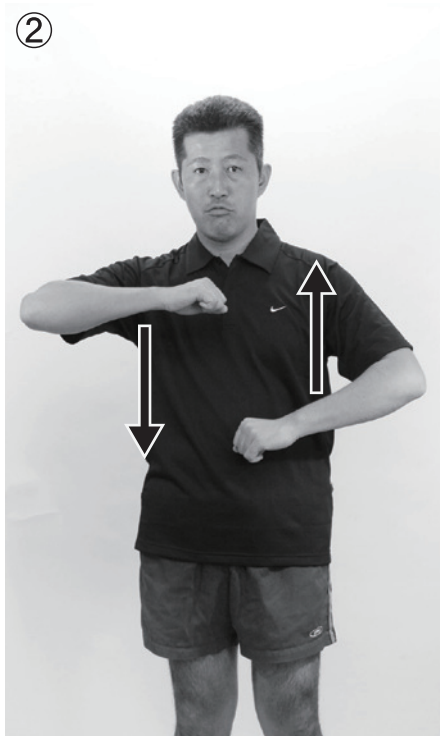
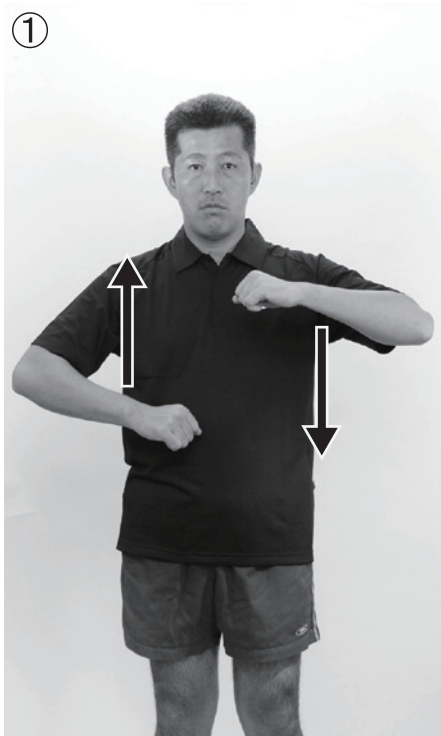
【動作】 ①右手で数字の「1」を示す。

②右手人差指で指文字の「の」をあらわす。



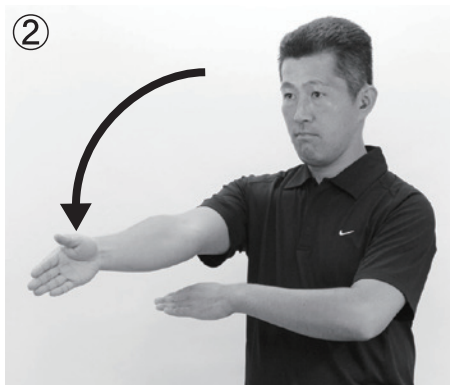
【説明】 練習終了

【動作】 胸元にひじを曲げて全指を開いた左手を手のひらを下にして置く。ひじを曲げて全指を開いた右手を立てて左手に垂直に置く。



【説明】 練習

【動作】 ①②両手の拳を胸元におき、両腕を交互に上下に動かす



【説明】ラインアンパイアの判定が明らかな間違いのとき、直ちにチェアアンパイアがその判定を訂正すること。

- 【動作】①ひじを曲げた右手を垂直に立てて置きひじを曲げた左手を水平に右手のひじに添える。
- ②垂直に立てた右手を前方に動かし、腕を伸ばした状態にする。
- ③両手で指文字「る」をあらわし、身体の前に上下に置く。



【説明】 ストップウォッチ

【動作】 ストップウォッチを持った状態を示す